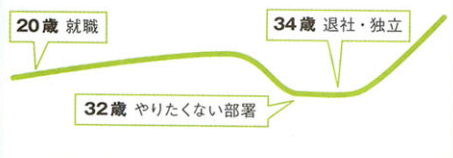




不安を乗り越える 精神力が不可欠です

フードコーディネーター
松井香保里さん



独立

私、人よりやるのが10年お
そいかも(笑)。独立にも14
年半かかってしまった。でも私に
とって、それは必要な時間でした」

食のジャンルで商品開発をした
い。そう志を抱いた松井香保里さ
ん(40歳)は短大卒業後、大手食
品メーカーに就職。国際事業部門
で事務職を経験したのち、飲食店
の業態開発、新規事業に携わり手
腕を発揮。次々とキャリアを積ん
でいった。

「組織にいとると、どうしても希
望部署に行けないときもある。管
理の部署に配属されたとき強く迷
いを感じてしまつて。それから自
分の本当にやりたいことは何?
と、心に問うようになりました」

「40歳までには会社員時代の収
入を上回つて、フードコーディネ
ーターとしてひとつの目処をつけ
たい。そう目標を決めて、ステッ
プを作り、ひとつひとつ達成して
いきました」

その後、東京駅にあるベーグル
カフェの outlet に携わり、成功させ
るなど実績を積み上げた。いまは
日本各地を飛び回り、新しい食の

「もう揺らがないと決心できる
までにあと数年必要でした」
そして34歳のとき、14年半勤め
上げた会社を退職した。

「もうこれ以上考えてもしょう
がない!」と辞めました。元々私
は石橋を叩いて渡る慎重派人間。
でも、辞めること自体がひとつの
スタートになると信じた。あの瞬
間に私は仕事だけでなく、生き方
も変えたのかもしれないね」

退職後は勉強の期間を1年間と
定め、ジャパン・フードコディ
ネーター・スクールに入学。一方で
趣味のワイン会に参加するうちに、
業界の人脈が育ち、そこから仕事
の依頼が舞い込むようになった。

「独立すれば、それまで自分
を守つてくれた組織や肩
書きはなくなりませぬ。その不
安を乗り越え、夢を達成して
いくには、自分にしかない能
力を発揮することはもちろん、
固い意志と行動力が必要です。
「いざとなれば何をやっても
生きていける」といった覚悟
がなければ、挫折してしまっ
てしまう。」

「もうこれ以上考えてもしょう
がない!」と辞めました。元々私
は石橋を叩いて渡る慎重派人間。
でも、辞めること自体がひとつの
スタートになると信じた。あの瞬
間に私は仕事だけでなく、生き方
も変えたのかもしれないね」

「独立後に大きく役立ったのは、
会社での様々な部署での経験でし
た。いま振り返つても、あの14年
半は無駄な時間じゃなかった。独
立は遅かったかもしれないけれど、
あの時間があつたからいまがある
んですね」

仕事と人生を変えるタイミング
をじっくりと待つ。そして、とき
が訪れたら思い切つて飛び込む。
「タイミングは人それぞれ。遅
すぎる。ことはないんです」

「独立後に大きく役立ったのは、
会社での様々な部署での経験でし
た。いま振り返つても、あの14年
半は無駄な時間じゃなかった。独
立は遅かったかもしれないけれど、
あの時間があつたからいまがある
んですね」

小島貴子さんから
読者のあなたへ

2年間の生活費を準備

また、できるだけ、借金を
しないことも重要。そして最
低2年間の生活費は貯金して
おきたいものです。